

【大曲出張所編】

このシートは、

2020

調査実施分

No.

130

2019

ファシリティコスト分

58,147 人

北広島市 公共施設カルテ

調査実施年度

令和2年度

施設名	大曲出張所			
-----	-------	--	--	--

大分類	行政系施設	中分類	庁舎等	施設番号	130
-----	-------	-----	-----	------	-----

所管部課	大曲出張所
------	-------

1 土地データ

所在地 (地区)	大曲柏葉1丁目2番地3 (大曲)	敷地面積	6,658 m ²
		うち借地面積	- m ²

2 建物データ

複合・併設施設	-		建築年度	平成2年度	
建物構造	SB	延床面積	159 m ²	経過年数	30年
階数(地上)	1階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定無し
概算更新コスト	63,600千円	法定耐用年数	41年	市民1人当たり更新コスト	1,094円/人

3 管理運営データ

利用状況	H29年度	H30年度	R1年度	平均利用者数	管理形態			
		40,696人	38,632人	38,373人	39,234人	市直営		
ファシリティコスト 平成31年度分 施設コスト ①施設維持コスト 建物を良好に保つために要する経費 + ②施設運営コスト 公共サービスを提供するために要する経費	内 訳		金額(千円)		内 訳		金額(千円)	
	収 入	利用料等		-	支 出	①施設維持コスト	修繕料	76
		国費		-			火災保険料	2
		道費		-			維持管理委託料	431
		その他		2			敷地借上料	-
		市費(一般財源)		10,613			工事請負費	-
	合 計			10,615	その他維持費	-	小 計	509
	②施設運営コスト					②施設運営コスト	人件費	9,454
							光熱水費	414
							運営委託料	-
その他運営費							238	
小 計							10,106	
合 計(①+②)						10,615		
コスト計算	平均利用者数1人当たり		市民1人当たり		延床面積1m ² 当たり			
単位コスト	271円/人		183円/人		66,761円/m ²			

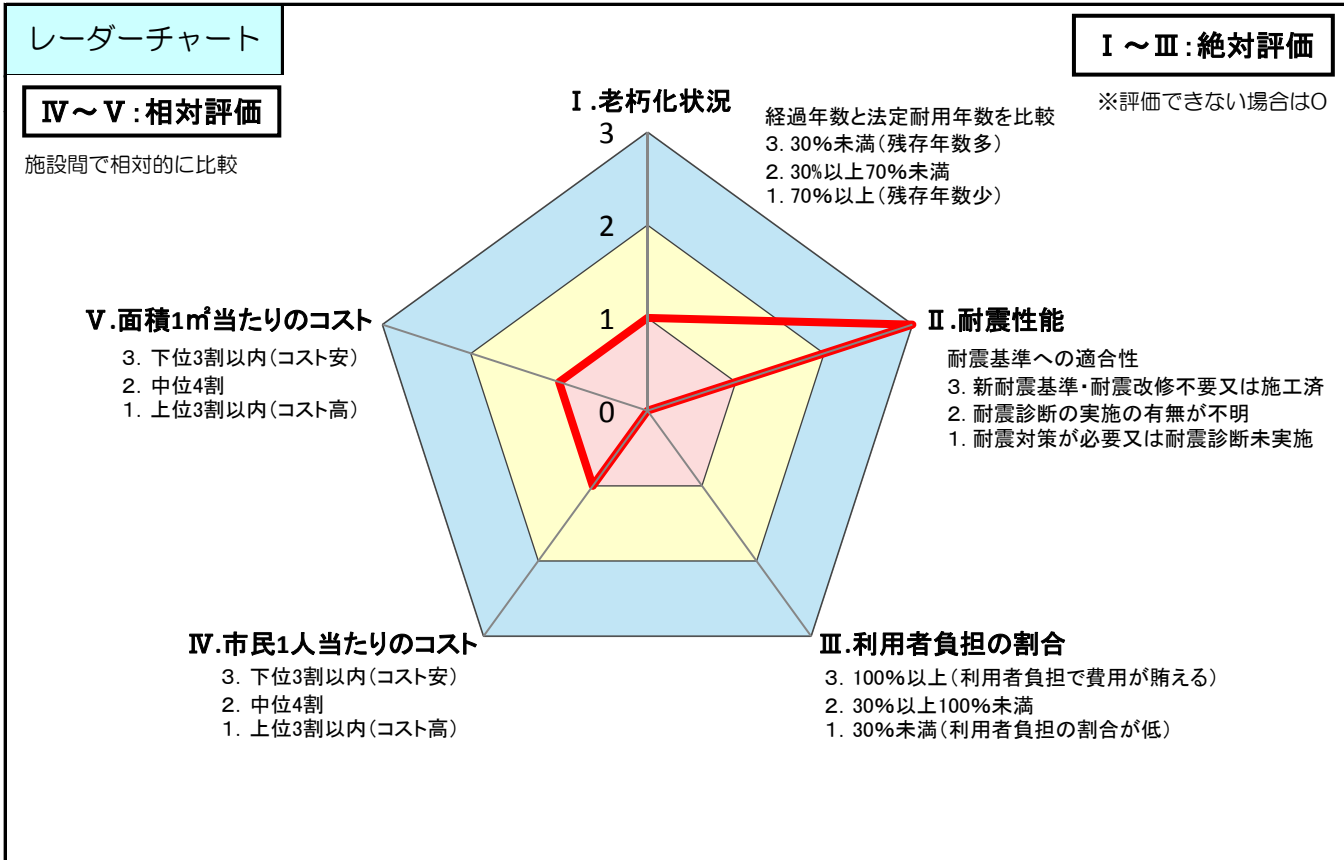
4 修繕履歴

実施年度	内容	工事費(千円)	実施年度	内容	工事費(千円)
H25	機械警備設置	460			
H26	屋根塗装修繕	552			
H28	外部排水管補修	67			
H28	駐車場アスファルト及び縁石補修	357			
H29	排水修繕	49			
H30	自動ドア修繕	30			
H30	駐車場砂利敷修繕	40			
H31	照明器具修繕(LED化、3カ所)	76			

5 特記事項

収入その他は、コピー代

6 データ分析



レーダーチャートで示す5つの指標

I. 老朽化状況	<p>建物の老朽化を示す指標 (%) 建物の経過年数と法定耐用年数を比較して老朽化率を%表示 (経過年数÷法定耐用年数) 数値が高いほど老朽化が進んでいる。</p>	73 (%)
II. 耐震性能	<p>建物の耐震安全性を示す 耐震性能の有無と対策の必要性を表示 耐震性能あり：新耐震基準で建設されているか、診断結果で対策不要か対策実施済。</p>	耐震性能あり
III. 利用者負担の割合	<p>ファシリティコストに対する利用料等(利用者負担の割合)を示す指標 利用料等÷ファシリティコスト(施設維持管理コスト) 数値が高いほど、利用者負担の割合が高く、収支のバランスが取れている。 利用料等が発生しない施設は1、ファシリティコストが発生しない施設は3。</p>	- (%)
IV. 市民1人当たりのコスト	<p>市民1人当たりの施設維持管理にかかるコストを示す指標 支出合計÷人口 数値が高いほど、市民一人あたりが負担する金額が大きくなっている。</p>	183 (円/㎡)
V. 面積1㎡当たりのコスト	<p>延床面積1㎡当たりの施設維持管理にかかるコストを示す指標 支出合計÷延床面積 数値が高いほど、施設規模に比べて施設維持・運営にコストがかかっている。</p>	66,761 (円/㎡)
総合評価	<p>経過年数から老朽化が進んでいると判断(I)。耐震性能を有している(II)。 利用者負担は評価できない(III)。市民一人当たりのコストが大きい(IV)。 市内全施設の相対的な比較では、㎡あたりの施設維持コストは高い(V)。</p>	